

～ 米国西岸情報について 続報 ～

先般、米国西岸港湾の使用者団体PMAと港湾労組ILWUは5年間の新労働協約について暫定合意に達しました。しかし、このかわら版が出る4月でもまだ荷役の正常化や滞船の解消には至っていないかと思えます。

もともと西岸港湾では、荷役スローダウンで港湾混雑が深刻化する前からシャーシやドライバー不足といった問題が深刻化しています。

一方、日本サイドでは航路収支の悪化を理由に、日本ー北米西岸サービス「JAS」の取り扱いを現代商船が4月末で休止（昨年10月にAPLも休止）、今年1月にもマースクラインとMSCが提供していた「TP5/サンライズ」が休止しています。

コンテナ船の大型化や、西岸混雑によるコスト増、アジア発貨物との運賃格差拡大といった環境変化を背景に、外船社を中心に日本市場に対するサービスを見直そうとする動きが強まりつつあるようです。

これから本格化しつつあるサービス・コントラクト(SC)交渉では、当面船社側の強気姿勢に変化が出ることは考えにくいかと感じていますが、今後もお客様のご期待にお応えできるよう従業員一同最大限の努力をしてみたいと思います。

情熱羅針盤
ジャパントラストかわら版



～ 設立20周年を迎え ～



弊社は今年2015年3月をもちまして設立20周年を迎えることが出来ました。これもひとえに皆様のご支援、ご愛顧の賜物と心から感謝しております。

次の新しいステージに向けて、私どもは世界物流という仕事を通じてお客様のビジネスの発展に寄与し、また社員が切磋琢磨して成長していくことでお客様、お取引先など、我が社に関わる全ての方々に愛される会社を目指していきたいと思えます。

今後も格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

取締役統括部長 臼井 智彦



～ ホームページのバナーが変わりました！ ～

20周年を迎え気持ちを新たに、ホームページのバナーが変更になりましたのでぜひJTCホームページをご覧ください。

<http://www.jpntrust.co.jp/>

おかげさまで20周年

さらなる飛躍をめざして

全航路 年間30,000teu(うち北米航路 10,000teu)
フラットコンテナ(オーバーゲージ) 年間1,000本

1995 → 2015 → Future